



今年も  
「市民まつり」に  
参加しました！

今年度も市民まつりにおいて、ずしし環境会議（エコリーダーズ会議）の展示を行いました。あいにくの雨模様の中、多くのご来場者に足を運んで頂き、大変満足のいく展示を行うことができました。



・まちなみと緑の創造部会 「生き物マップ」が好評でした。（タヌキ、ウサギの目撃が目立つ）

・ごみ問題部会 「食品ロス削減アンケート」に多数参加いただき、97%の人が削減に努力してくれていました。

・二酸化炭素削減部会 神奈川県アジェンダ推進センターと協力して実施。「COOL CHOICE 賛同書」「省エネチェック」をそれぞれ100人にご提出いただきました。

### かんきょう連続講演会開催中！

海と山に囲まれた逗子。美しい自然を次世代に引き継ぐためにはどうしたらよいでしょう。私たちの未来、次世代の未来のために私たちの日々の生活でできることを考えてみませんか。

2/18  
(日)

#### 調べて分かった

#### 逗子の生きもの

～14年の観察会で見てきたこと～



ずしし環境会議 まちなみと緑の創造部会

儀貝 高弘 さん

場所：市民交流センター 第2、3会議室

時間：午後1時～午後2時30分

\* 申込不要/先着 60人

2/25  
(日)

#### 生ごみは宝だ

～生ごみを燃やさないで、おいしい野菜を～Part2

大地といのちの会 理事長

吉田 俊道 さん

場所：市役所5階 第3、4会議室

時間：午後1時～午後3時

\* 申込不要/先着 80人

※講演会終了後、生ごみ処理容器や購入助成制度の相談会も実施します。



※託児、手話通訳、要約筆記も受け付けています。  
詳しくは、市ホームページをご覧ください。

### ■ずしし環境会議とは

逗子市環境基本計画及び行動等指針（ローカルアジェンダ21）にそって、平成13年3月31日にずしし環境会議（エコリーダーズ会議）が発足しました。市民や事業者が主体となり、環境の保全・創造に向け、市と協働で、様々な取り組み・活動を行っています。

### ■どんな活動をしているの？

ずしし環境会議は、「まちなみと緑の創造部会」「ごみ問題部会」「二酸化炭素削減部会」の3部会にわかれ、定例会（月1回）やイベント、調査、小中学校への出前授業などの活動を行っています。また、環境月間（6月）や市民まつりで活動報告などの展示を行っています。

### ■入会申込み・お問合せは、事務局まで

— 事務局 —

逗子市環境都市部環境都市課

TEL 046-873-1111

内線 457、458

E-mail: kankyo@city.zushi.lg.jp



# まちなみと緑の創造部会

当部会では、「逗子の自然環境を次世代にどのように伝えるか」をテーマとして活動を続けています。

## かんきょう連続講演会 まちなみ部会は2月18日(日)

### ☆かんきょう連続講演会

～市民の皆さん一人ひとりと共存しながら逗子に棲む生きものについてのお話しです～

日 時：2018年2月18日(日) 13:00～14:30

場 所：市民交流センター2階会議室

講 師：磯貝 高弘氏(まちなみと緑の創造部会)

テーマ：さかな観察会報告

「調べて分かった 逗子の生きもの」

～14年の観察会で見えてきたこと～

子どもたちに人気の田越川や磯の観察会。そこで見られた生きものたちの記録をまとめた報告書を昨年秋に作成しました。

14年間の長きにわたって継続してきた観察会。記録を紐解いて整理してみると、これまで気が付かなかったことがわかりました。是非聞きにいらしてください。



### ★磯貝 高弘氏プロフィール★

幼少期より田越川や磯で魚を追いかけてまわす日々を過ごす。その後、京急油壺マリパークで水族の飼育に従事。館長を務め退職。その傍ら水生生物の生きざまなどの自然写真を撮影し現在に至る。

おもな著書に「磯と浅海の生きもの」(らくだ出版)、「魚たちの世界」共著(誠文堂新光社)、「さかな小辞典」共著(共立出版)などがある。また写真展「海の生きもの造形の美」などを開催。写真集「海の小さなものたち」(博秀工芸)や朝日カメラ・日本カメラ・フォトコンなどのカメラ雑誌や科学雑誌・図鑑などに自然写真を発表している。日本写真協会(PSJ)・日本自然科学写真協会(SSP)会員。

当部会ではこれまで、さかな観察会としては以下の講師の先生方においていただき専門的なだけでなくとても楽しい解説を交えておこなってきました。

### ☆平成29年度の実績

◆磯のさかな観察会(平成29年7月9日実施)

倉持 卓司さん(葉山しおさい博物館)

◆田越川中流域さかな観察会(平成29年6月18日実施)

齋藤 和久さん(相模湾海洋生物研究会)

◆田越川河口さかな観察(平成29年8月20日実施)

萩原 清司さん(横須賀市自然・人文博物館)

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

### ☆平成30年度の観察会の予定

～例年どおり年7回の観察会～

ご好評いただいている各種観察会。今年も例年どおり開催する予定です。詳細な日程は直前に発行されます。「広報ずし」や市内各地の掲示板に貼りだされる参加者募集ポスターをご確認下さい。また、ホームページやFacebook ページでもお知らせいたしますのでこちらも合わせてご覧ください。

| 時 期     | 種 類          |
|---------|--------------|
| 4月中旬ごろ  | 春の植物観察会      |
| 5月下旬ごろ  | 磯のさかな観察会     |
| 6月中旬ごろ  | 田越川中流域さかな観察会 |
| 7月下旬ごろ  | 名越里山昆虫観察会    |
| 8月下旬ごろ  | 田越川河口さかな観察会  |
| 9月下旬ごろ  | 秋の植物観察会      |
| 10月上旬ごろ | 名越里山昆虫観察会    |

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

### ☆Facebook ページ

フェイスブックに観察会や各種イベント情報を掲載しています。

よろしければいいね！してください。市民の方々からの生き物情報の投稿も大歓迎です！！



# ごみ問題部会

ごみ問題部会はごみの減量化・資源化をテーマに活動しています。

我々は地球を救う機会をもつ最後の世代になるかもしれない。  
「SDGs（持続可能な開発目標）持続可能な開発のための2030アジェンダ」より

もう一度、吉田俊道さんを、お呼びしました。生ごみを減らして、元気野菜で健康を保てる。そんな方法を身につけましょう！！



日時:2018年2月25日(日)  
13:00~15:00

講師:吉田俊道さん

講師プロフィール:

NPO法人大地といのちの会理事長。生ごみを使って、無農薬で

虫の来ない、昔の味の野菜づくりや、四週間の食改善で、血液を変え、心と体の変化を実感させる取り組みを、全国の市民や学校に普及しています。土いじりが初めての人のためにも、わかりやすく実践できるよう、楽しくおもしろく説明してまいります。



主な著書:「いのち輝く元気野菜のひみつ」「お野菜さんありがとう!子どもと一緒に元気野菜作り」など

## 学習会「食品ロスと私たちの暮らし」に参加して

当会も今年度はスーパーやコンビニでの食品ロスの扱いや、市民への意識調査、食品ロスの資源化施設の見学など、食品ロスをテーマに学習し、活動してまいりました。この度、隣の鎌倉市さんで表題の学習会が11月22日13:30~16:00、大船学習センターで、日本フードエコロジーセンター代表の高橋功一さんを講師に開催されるとのことで、勉強させていただきにまいりましたので、内容を紹介します。(数値等は学習会の中で示されたものです)

日本フードエコロジーセンターは、食品関連事業所から食品ロスを受け入れ、それを乳酸菌発酵させて家畜用発酵飼料を製造・販売し、肥育された食肉をブランド化し、食品関連事業者が販売するという食品ループサイクルを実践されています。日本では年間2,775万tもの食品が廃棄され、そのうち、まだ食べられるのに廃棄され

る食品ロスがおよそ621万t。それらのほとんどは燃やすごみとして、1t 5万円もの税金を使って処分されていること。又日本の食料自給率は39%、不足分の61%の食料は高いお金をかけ、膨大なエネルギーを使って輸入し、その3分の1は食べないで焼却しているそうです。家畜の飼料もおよそ75%が輸入されており、国産の肉や卵といえども実際の食料自給率はもっと少ないのではないかと思います。

ちなみに「天ぷらそば」の自給率は?

そば粉 21% (輸入の60%は中国から)

小麦粉 13% (輸入の50%はアメリカから)

エビ 5% (輸入の100% 東南アジアから)

食材の80%は輸入にたよっているそうです。今の世界情勢を考えると、



私たちの暮らしの何とあやういことでしょう。

## 市民まつりリユース食器の利用

あいにくの雨模様となった市民まつり。そのため来場者は昨年の4分の1以下の15,000人。従ってリユース食器の利用数も、昨年の半分以下でした。その収支についてお知らせします。



収入の部 21,000円

支出の部 36,668円

差額残高の部 15,668円。今年も15,000円以上の赤字でした。雨天のため、借りて使用しない器が多かったのが大きな原因です。

# 二酸化炭素削減部会

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素の削減のための活動を続けています。

## ＜クイズで考えよう。冬の省エネ＞

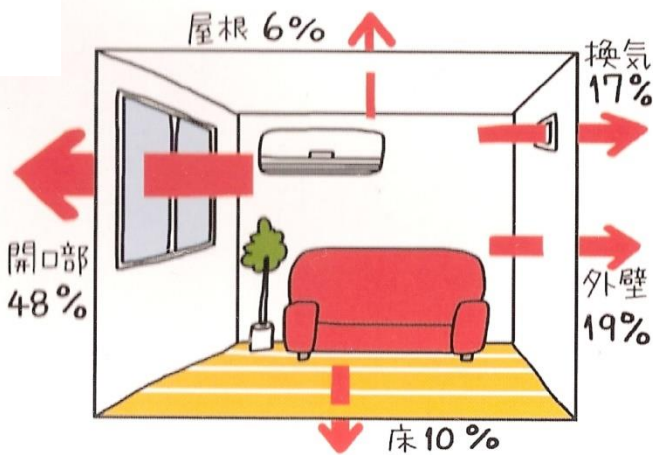
冬の省エネについて、クイズで考えませんか。

### クイズ - 1

平均的な一戸建ての家では、どこから逃げる熱が一番多いでしょうか。

- ① 天井 ② かべ ③ 窓

答え：③窓です。・・・下図参照



省エネセンター「かしこいリフォームガイド」から  
1992年規準で建てたモデルにおける例

室内から出る熱の半分近くが窓から逃げています。

従って、窓の断熱対策が大切です。

- ・カーテンを下までおろす。
- ・内窓、樹脂製サッシ、断熱ガラス等にする。
- ・場所によっては断熱シートを貼る。

(参考：夏は窓から侵入する熱が一番多いので、夏も窓対策が大切です)



### クイズ - 2

同じ熱量を得るのに、光熱費が一番安い方法はどれでしょうか。

- ① 電気ヒーター  
② 電気でエアコンを動かす  
③ 石油やガスストーブ



答え：同じ熱量を得るのに一番安いのは②エアコンです。

そして一番高いのは、電気を直接熱にする電気ヒーターなどです。

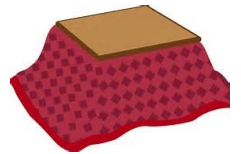
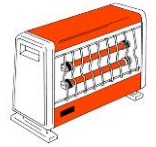
(エアコンは、使った電力量の何倍もの熱を出してくれます。)

しかし、エアコンは、部屋全体を温めるのには適していますが、部分的に温めるのは不得手です。部分的に温めるのであれば必要な熱量も少なく済みます。

従って、目的に合った暖房方法を選ぶ事が大切です。

### 冬の省エネ例

- ・色々な暖房機を使う場合は、目的に合わせて、上手に使い分けしましょう。
- ・家族が一部屋に集まり、一家団らん心がけよう。
- ・重ね着などして、室温を上げすぎないようにしよう。
- ・温湿度計をつけて部屋の温度や湿度チェックしよう。(天井近くだけ温まっていないかもチェック)
- ・こたつや電気カーペットの下に断熱シートを敷く。
- ・電気カーペットは人のいる部分だけを温める。
- ・エアコンのフィルターは定期的に掃除する。



### クイズ - 3

人間(大人)の1日の消費エネルギーは約2000キロカロリーと言われています。

それに近いものは次のどれと同じでしょうか。

- ①風呂を一度沸かすのに必要なエネルギー  
②中型テレビ(100W)を一日点けた場合に必要な電気エネルギー

答え：②です。



人間1日



風呂の湯1杯



中型テレビ1日

人間の1日の消費エネルギーは中型テレビをを1日つけた場合と同程度です。(生物としての人間は意外と省エネです)

一方、風呂を一度沸かすのには6,000キロカロリー以上(人間3日分以上)のエネルギーが必要です。お湯も電気も大切に使いましょう。